

【情報公開文書】
後ろ向き研究の実施についてのお知らせ

2014年1月1日から2025年5月31日の期間に京都大学医学部附属病院で乳癌に対する手術を受けられた患者さんのうち、同施設で術前の乳房MRIを撮像された方へ

2025年7月31日

1. 研究の名称

乳癌術前MRIによる局所評価の診断精度向上に向けた後ろ向き研究

2. 研究の目的・意義

本研究では、京都大学医学部附属病院放射線診断科において実際に撮影された乳癌術前MRI画像を解析し、より正確で再現性の高い乳癌の局所評価方法の確立を目指します。本研究の成果は、将来的により適切な術式選択に役立てられることが期待されます。

3. 研究期間

1) 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から2027年3月31日

4. 倫理審査と許可

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しております。

5. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座/
先制医療・生活習慣病研究センター

責任者氏名：片岡 正子

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2014年1月1日から2025年5月31日の期間に京都大学医学部附属病院乳腺外科で乳癌に対する手術を受けられた患者さんのうち、同施設放射線診断科で術前の乳房MRIを撮像された方

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

以下の8に記載の情報をを用いて、乳癌の性状や進展範囲を評価します。患者さんの情報は、個人を特定できる情報を削除(ID化)し利用させていただきます。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

患者さんの画像、診療内容、病理レポートの情報

9. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降に利用させていただきます。

10. 当該研究を実施する全ての研究機関の名称及び研究責任者の氏名

自機関のみで実施する研究です。

11. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座/
先制医療・生活習慣病研究センター

責任者氏名：片岡 正子

12. 患者さんの情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること

下記の(15)に掲載の連絡先にご連絡をしていただければ、患者さんの情報使用を停止いたします。

13. 本研究に関する資料の入手・閲覧およびその方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において、研究計画書および研究の方法に関する資料の入手・閲覧が可能で

す。(15)の窓口にお問い合わせください。また、個人情報の開示を希望される場合には、手続きに関し下記をご参照ください。

<https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/privacy/index.html>

14. 利益相反について：この臨床研究は、運営費交付金および科学研究費により実施します。また、本研究は特定の企業からの資金提供を受けておりません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規定」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

15. 本研究に対する問い合わせ先への質問など閲覧およびその方法

(1)研究に関する相談窓口

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学）

片岡正子 (Tel) 075-751-3760 (E-mail) nmdioffice@kuhp.kyoto-u.ac.jp

(2)京都大学の苦情などの相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp